



1924年に設立されたシュトゥットガルト・フィルハーモニー管弦楽団は、バーデン・ヴュルテンベルク州の「州都のオーケストラ」です。この楽団は、その都市と深い結びつきがあり、さまざまな形式の優れたコンサートを通じて、特に幅広い聴衆にリーチすることを目指しています。

88人の音楽家と熱心な運営チームが、毎週、感動的で刺激的な体験を提供しています。

年間120以上のイベント、その中には3つの定期演奏会シリーズによる18の大規模な交響曲コンサート、子供や家族向けのコンサート、合唱コンサート、室内楽、そして「フィルハーモニック・ポップス」、映画音楽、さまざまな体験形式のコンサートなどがあり、シュトゥットガルト・フィルハーモニー管弦楽団は毎年10万人以上の観客の心を魅了しています。

オーケストラの伝統としては、ドイツ南西部からヨーロッパ近隣諸国、そして海外に至るコンサートツアー、ハイデンハイム・オペラフェスティバルや、自らが主催するルートヴィヒスブルク・シュトゥットガルトのベートーヴェン・デーへの定期的な出演があります。

「卓越性、伝統、情熱」と、芸術監督クリスチャン・ロレンツは言います。「この3つの要素で、コンサート来場者に常に新たな感動をお届けしたい」と。